

## 令和4年第10回伊賀市教育委員会 議事日程

令和4年9月29日 10:00～

伊賀市役所 2階 会議室203

・開会宣言（開会あいさつ）

日程第1 議事録署名委員の指定について

日程第2 令和4年第9回伊賀市教育委員会定例会議事録の確認について

日程第3 議案第42号 伊賀市小学校給食費無償化事業について

日程第4 報告説明事項

① 令和4年第5回伊賀市議会（定例会）教育行政関係一般質問について

② その他

議案第 42 号

伊賀市小学校給食費無償化事業について

伊賀市小学校給食無償化事業について下記のとおり検討を求める。

令和 4 年 9 月 29 日提出

伊賀市教育委員会教育長 谷口 修一

記

1 提案理由

令和 5 年度から伊賀市内小学校給食費無償化を実施し、食育推進や保護者の経済的負担等の子育て支援をより一層の具現化を図る。更には、定住移住者の促進や教職員の事務負担軽減といった相乗効果が期待される。

2 提案内容 別紙のとおり

# 小学校給食費無償化事業について

## ★検討事項

今回伊賀市では、食育推進や保護者の子育て支援をより一層の具現化を図るために令和5年度から市内小学校無償化を検討しています。

## ★給食無償化の目的

- ・食育の推進
- ・保護者の経済的負担の軽減
- ・子育て支援
- ・少子化対策
- ・定住移住者の促進
- ・学校現場の事務負担軽減



# 現在の給食費

令和4年度からの給食費		
	令和4年度	
	1食単価	月額
自校調理グループ（委託炊飯） ※上野東・上野西・友生小	¥280	¥4,800
自校調理グループ（自校炊飯） ※久米・島ヶ原・青山小	¥260	¥4,500
大山田給食センター	¥260	¥4,500
いがっこ給食センター元気 ※上野北・府中・中瀬・依那古・神戸・成和東・成和西・三訪・柘植・西柘植・壬生野・阿山小	¥260	¥4,500
島ヶ原中学校（自校炊飯）	¥285	¥4,900
いがっこ給食センター夢	¥285	¥4,900

・令和4年7月からは、地方創生交付金により、児童生徒一食当たり20円の補助を行い保護者負担を据え置き。

※物価高騰により給食費以外にも、家計への影響は大きい。

# 予算積算概要

- 小学校（令和5年4月1日予定数）
- 教職員分も含めて積算。（教職員分については年度末に喫食数分を徴収し、充当する）  
（約4325人）

		金額	備考
学校教育課分	食材費	¥ 129,101,560	委託炊飯校 280円×193日×1,725人（委託炊飯料別途必要） 自校炊飯校 280円×193日×664人 ※物価高騰相当額である20円を含む
	委託炊飯料	¥ 8,872,032	委託炊飯料金から精米額を引いて積算。（令和5年度予定量）
給食センター 元気分	食材費	¥ 104,621,440	280円×193日×1,936人 ※物価高騰相当額である20円を含む
合計		¥ 242,595,032	

# 無償化導入にあたり

- 小学校無償化に対する要綱の制定
- アレルギー対応児童の給食費の補助（案）

一部メニュー対応や完全弁当対応児童に対し、給食費相当額を補助

例： 11人 × 280円 × 193回 = 594,440円

(現在の弁当対応対象者)

- 就学援助・特別支援奨励費にあたる給食費

就学援助費・・・普通交付税対象 特別支援奨励費・・・1/2国庫補助金対象

就学援助費、特別支援奨励費にあたる給食費の支出が不要となる。

(令和3年度実績)	小学校
就学援助給食費 ※普通交付税対象。[児童生徒数×係数]のため 無償化による交付税減額なし	¥ 14,797,931
特別支援給食費 ※1/2国庫補助金対象。	¥ 4,233,800
合計	¥ 19,031,731

## 令和4年第10回伊賀市教育委員会定例会議事録

1. 開催日時 : 2022年(令和4年)9月29日(木曜日) 10時
2. 開催場所 : 伊賀市役所 2階 会議室203
3. 出席者 : 谷口教育長、内藤委員、谷本委員、中委員、野口委員、滝川事務局長、東社会教育推進監(生涯学習課長兼中央公民館長)、川北教育総務課長、中釜学校施設室長、茶本学校教育課長、笠井文化財課長、小林上野図書館長、大岡いがっこ給食センター夢所長、奥井いがっこ給食センター元氣所長(兼大山田給食センター所長)
4. 傍聴人 : 3人
5. 協議事項 : (議案第42号)伊賀市小学校給食費無償化事業について
6. 報告説明事項 : ①令和4年第5回伊賀市議会(定例会)教育行政関係一般質問について

### ②その他

閉会 : 10時40分 署名委員 野口委員

教育長 お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。先日も台風がりましたが、大きな被害もなくすごすことができました。このあとも台風シーズンですが、皆さん気を付けていただきながら、事業を進めていくこととなります。

ただいまから令和4年第10回伊賀市教育委員会定例会を始めさせていただきます。本日は、委員全員が出席しており会議は成立しております。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございますが、このように取り扱うことにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

教育長 ご異議なしと認めます。

それでは、これより議事に入ります。

日程第1 議事録署名委員の指定 野口委員

教育長 日程第2 令和4年第9回伊賀市教育委員会議事録の確認についてですが、事前送付いたしました議事録について、一部訂正などを求めたいといったことがございましたら、ご発言ください。

(なしの声)

教育長 それでは、議事録につきましては、このように取り扱うこととしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

教育長 議事録は、事前送付の内容のとおりにすることといたします。

教育長 それでは、協議事項に入ります。

日程第3 議案第42号 伊賀市小学校給食費無償化事業についてを議題といたします。

本議案につきまして、まず事務局長から説明をお願いします。

(事務局長から説明)

教育長 具体的な内容については学校教育課長より説明をお願いします。

(学校教育課長から説明)

教育長 ただいまの説明に対し、ご質疑ございませんか。

委員 目的に食育の推進とあるが、伊賀市としては食育について、基本的にはどのように考えているのか教えていただけますか。

学校教育課長 食育については、国の定義は、農林水産省の方で「生きる上での基本で





も含めて総合的に検討していくことになるかと思います。

委員 伊賀で育っていく子どもたちですから、中学校のことも考えていただきたいと思います。予算のこともありますが、中学校のことも今後は検討いただけたらと思います。

委員 小学生の2億4千万円の財源はどうなっていますか。

学校教育課長 一般財源を考えているのと、ふるさと納税を充てられたらとも考えています。

委員 ふるさと納税は、細かい目的に分けないで、教育にすべてかけるとか、伊賀市はふるさと納税がけっこうありますよね、ふるさと納税は子どものために使うなどと決めたらわかりやすいと思います。

委員 継続的にしていけるのか、何年と短期で考えているんですか。

学校教育課長 今のところ短期でとは考えていません。関係部局とも調整しながら続けていきたいと思っています。

委員 いろいろな財源を使いながら継続してほしいと思います。

教育長 食育推進計画を作るときにアンケートを取っていると思いますが、伊賀市の子どもたちの食育の課題はあるのですか。痩せ気味だとか、太り気味だとか。

学校教育課長 痩せている子や太っている子についても、健康状態について顕著な傾向は今出せるものはありませんが、課題というと、いわゆるファーストフードなどに偏っていたり、アレルギーを持っている子が多かったり、今後家庭でのいろんな状況の中で毎食食べてはいない子がいるということなどがあり、学校だけではなく家庭での食育も考えなくてはいけないということもございます。

少し追加ですが、肥満傾向は増えている、中学校の男子については痩せの傾向が増えているということがアンケートからはわかります。

委員 ご説明いただいた中で、精神的の安定や食事のマナーが身につくなど、

教育の根本であり、無償化はとても大切だと思いますし、必要なことだと思います。無償化事業については推進していただきたいし、中学校の方も進めていただきたいと思います。

委員 一点聞きたいのですが、学校現場の事務負担軽減というところで、今は教職員が集金に時間を割かれているのでしょうか。

学校教育課長 ほとんどの学校では、集金システムを使って、給食だけでなく教材費も含め銀行振込になっていますが、一部の方は直接手渡しの集金を希望される方もいます。無償化となると、自校給食だと食材を発注し支払いをすることなどは、教育委員会で行うことになるので、学校現場の負担は少なくなっていくことになると思います。これまでは教職員が担当としてやっているのですが、その手間はなくなります。

教育長 この事業をするにあたって、事務局としての課題はどんなことがありますか。事務は学校教育課で担っていく、予算のこと、他になにか課題はありますか。

学校教育課長 今言っていたことが大きいかと思います。事務レベルでは自校給食のパターン、アレルギーのパターン、給食センターのパターンなど、さまざまなパターンがあるのでそれぞれを精査していくことが必要になります。

教育長 他にございませんか。ご意見なしと認めます。よって採決に入ります。

ここでは中学校でもしていく必要があるんじゃないかということも含めて、まずは小学校から取り組んでいってどうかということ、教育委員会として決めていただくということ、そして市の方に予算要求していくということで、議案第 42 号に対し、原案通り承認することに賛成の方の挙手を求めます。

(委員の挙手)

教育長 全員一致でございます。  
よって、議案第 42 号は、可決いたしました。給食の無償化を進めるにあたって、とりあえず小学校の無償化から進めていきたいと思います。

を、市の方に予算要求していきます。

日程第5報告説明事項に移ります。

教育長 事項①番 令和4年度第5回伊賀市議会（定例会）教育行政関係一般質問について

教育長 事項②番 その他の項ですが、何かございませんか。

教育長 以上で、本日の教育委員会に付議されました案件は、全て議了いたしました。事務局から連絡等ございましたら、お願いします。

連絡：次回・次々回教育委員会等の開催について

教育長 それでは、これをもちまして、第10回定例会は閉会といたします。議事協力どうもありがとうございました。

10時40分終了

以上会議の顛末を録し個々に署名する

教 育 長

教 育 委 員